



東京全労協

2015年2月9日 71
東京都港区新橋6-7-1
川口ビル6F
TEL. 03 - 5403 - 1650
FAX. 03 - 5403 - 1653
発行人 纈纈 朗
定価 1部 10円

15春闘勝利！安倍政権打倒！

ストライキ・大衆闘争で大幅賃上げを勝ち取ろう！
憲法改悪反対！辺野古新基地建設阻止！原発の再稼働反対！
地域共闘を軸に総資本と対決する闘う春闘の再生を！

春闘は「総労働と総資本の闘いの場」であり、「労働者の闘いの広場」として再生し、賃上げはもとより、不安定雇用と低賃金に置かれている非正規雇用労働者の増大、権利破壊、企業の不法・脱法行為、格差と貧困を徹底的に問題にし、非正規雇用労働者の均等待遇を掲げ、ストライキを武器にした大衆闘争で資本に対決しなければなりません。

安倍政権は、昨年引き続き

大企業の一部労働者への「賃上げ」を「要請」することにより、見せ掛けの経済成長の効果が労働者にも及ぶような幻想を振りまいています。現実には、円安・消費増税に伴う物価上昇に追いつくものではなく、中小・未組織労働者は逆に生活水準が下がり益々格差が拡大している状況です。

昨年12月に解散総選挙を強行し安倍政権が再選されたことで、国家戦略特区、労働法制全面改悪、消費税増税、TPP推進、憲法改悪、集団的自衛権行使、辺野古新基地建設、原発の再

稼働など反動政策を一気に加速する構えで、こうした安倍政権の暴走を止める15春闘にしなければなりません。

強行し続けています。また、今でも福島第一原発の廃炉に向けた道筋は立たず、飛散する放射性物質、汚染水・汚染地下水、さらに現地で働く労働者の被曝、除染物質の処理など、数限りない問題を抱え、周辺地域の復興はまったく進んでおらず、その目途さえ立っていないのに、原発を重要なベース電源として位置づけるべからず、今春にも川内原発を再稼働させようとしています。

東京全労協は、15春闘を、憲法改悪反対！辺野古新基地建設阻止！原発の再稼働反対！安倍政権打倒！を高く掲げ、労働者の生存権をかけ、賃上げとともに人間らしい働き方の実現をめざして闘います。



14けんり春闘総行動 経団連前要請行動 (2014年3月28日)

スローガン

- 15春闘勝利！復興支援、沖縄連帯で闘おう！
- 総資本の賃金抑制を許さず大幅賃上げを勝ち取ろう！
- 貧困・格差社会反対！非正規労働者の権利確立、均等待遇を実現しよう！
- 不当解雇撤回！全ての労働争議に勝利しよう！
- 非正規労働者、未組織労働者と連帯し、ストライキで闘う春闘を構築しよう！
- 労働者国民の生活を破壊し、原発再稼働、憲法破壊、戦争国家体制を早く安倍政権打倒！
- サブスローガン
- 低賃金の大幅引き上げ！全ての労働者に20万円/月、千2百円/時以上の保障を！
- 過労死、健康被害を生み出す長時間労働を禁止し、サービス残業を撲滅しよう！一日2時間、月20時間、年間150時間に時間外労働の上限規制を法制化させよう！
- 原発の再稼働反対！すべての原発を廃炉にし、再生可能な自然エネルギーへ転換を！
- 政府・東京電力は、避難と移住の権利を無条件に保障せよ！継続的な健康診断の実施と必要な治療を行え！被曝軽減を徹底し、全ての被害を補償せよ！
- 東日本大震災を口実とする雇い止め・解雇、リストラ攻撃を許すな！
- 消費税率引き上げ反対！生活破壊のTPP参加反対！
- 行革 - 公務員制度改革反対！公務・公共サービスを切捨てる民営化、民託化、指定管理者制度反対！郵政民営化の見直しを！
- 全ての自治体に公契約条例の制定を！生活できる賃金保障を公務・公共サービスの職場から実現させよう！
- 命と健康を守る闘い、安全作業の遵守、労働安全衛生闘争を推し進めよう！労働現場から被曝労働を根絶させよう！
- 「名ばかり管理職」根絶！「事業場外みなし労働」撤廃！残業代ゼロ法案阻止！
- 仕事と家庭の両立ができる職場、差別のない職場の実現！
- 移住労働者の権利確立！外国人研修技能実習制度を抜本改正し、労働権の保障を！
- 全ての非正規労働者に労働・社会保険の適用を！
- 労働者派遣法の抜本改正を早期に実現し、労働者保護の労働法制を実現せよ！有期労働契約を規制する労働法制を！
- 差別雇用を許さず、均等待遇を実現するパート労働法を！労働契約法20条裁判闘争に勝利しよう！
- 普天間基地即時撤去！辺野古新基地建設反対！高江ヘリパット新基地建設反対！横須賀原子力空母母港化反対！岩国基地の拡張反対！横田基地の強化反対！
- 特定秘密保護法廃止！集団的自衛権容認反対！自衛隊の国防軍化阻止！憲法改悪反対！
- 憲法審査会始動糾弾！歴史認識を歪曲する教科書検定反対！「日の丸・君が代」強制反対！
- あらゆる差別反対し、排外主義、民族差別を煽るヘイトスピーチを許すな！
- 狭山差別裁判糾弾！全ての証拠開示を勝ち取り、狭山第三次再審闘争に勝利しよう！

2015年 新年の決意

南部全労協



議長 伊藤隆文

昨年は安倍自公政権に振り回された一年であり、暴走政治と対決する活動が行われた年でした。

国民の声を無視し特定機密保護法・国家戦略特区法を強行採決し「防衛装備移転三原則」を決定し、武器の売り込みが行われていま

「岩盤規制の撤廃」「日本を世界で一番企業が活動しやすい国にする」と「労働法制・派遣法の改悪」が行われようとしています。

私たちの働く東京の南部地域も国家戦略特区に指定されました。これにより働き暮らす地域は大きく変貌しようとしています。

南部全労協は、15春闘を電検労と南部権利春闘を立

ち上げ「官製春闘」と呼ばれることなく、労働者の要求で勝ち取る闘いを目指します。

東京全労協に結集しすべての争議解決に向け奮闘し、「反戦平和・護憲・人権」が尊重される社会を目指す決意です。

三多摩全労協



議長 大森 孝

2014年11月に総会を開催しました。三多摩地域ののんびりとした時間の流れで、2年分ぶりの総会でした。総括、方針、各組合からの報告を受け、引き続き役員が統投する事が承認されました。

総会を終え、次の課題は15年春闘です。労働組合加入者総数が減少し、私たちの組合が高年齢化するに従い、春闘、団交、といった「労働組合用語」を知らない若い人たちが増えてい

そして、最低賃金があがる事でしか給料が上がらないという世界に生きている

争議支援のお願い

『白百合クリーニング争議へのご支援を宜しくお願いいたします。』

株式会社白百合クリーニングは低価格のクリーニング店で、社長・専務親子による典型的な同族経営、関東近県で117店舗を展開しています。従業員は400人程度、主に工場と店舗に分かれており正社員・契約社員・パートで構成されています。

2014年7月に白百合クリーニングの工場と店舗で労働組合を結成し、交渉を開始しました。就業規則を見たことがない、残業代がまったく払われていないなどの問題がありましたが、労働基準監督署申告などをへて2014年8月から残業代が払われるようになりました。

ところが、会社は労働組合ができ、法律を守ることがよほど嫌なのか、組合に対する報復行為を開始しました。分会長と副分会長に降格配置転換辞令を発しました。辞令から4カ月以上が経ちました。100余名の配転撤回の署名を受け取っても会社は見解を変えず、不当労働行為を改めようとしていません。

月額収入も大幅に減らされる事となり、見せしめのような勤務形態を余儀なくされ、非組合員からも『おかしいのではないか?』との声が挙がり始めているようです。

私たちはそのような声を救い上げる環境を整えていきたいだけなのです。その為にも会社側の数々の不当労働行為には屈せず、地道に抗議活動を続ける事で組合員を増やしていこうと思っています。組合旗の下に団結を維持し早期の解決を目指して奮闘していきますので、皆様のご支援を宜しくお願いいたします。(全国一般三多摩労組 白百合分会)

東京全労協常任幹事の紹介

新しく常任幹事で事務局次長を務めさせてもらっています。東京全労協の仲間のみなさん、どうぞよろしくお願ひ

1982年山梨県出身。出身労組は全国一般東京南部です。職場は障害者福祉の法人で、職場労組の分会長をしています。

一般的にいわれるように、介護・福祉の現場は、長時間労働と変則勤務のうえ、「感情労働」とも呼ばれる特殊性が求められているにも関わらず、低賃金・無権利状態がまかり通っています。離職率も高いです。制度が整備された時、厚

「こうなったのは自分のせい」と現状に絶望し、あきらめてしまっていることと感じています。「身も心も疲弊してお金もない」というのが現実です。戦争や排外主義の誘惑が若者を組織している傾向

もありません。そういう時代のなかで、労働組合運動の役割はとて

東京総行動

とき 2015年2月20日 8時45分
ところ 国土交通省(JAL原告団)・スタート集会
主催 けんり総行動実行委員会

15けんり春闘全国実行委員会

とき 2015年2月20日
12時10分~12時50分

ところ 経団連前
内容 経団連要請行動
東京総行動と合流して短時間の取り組みですので多くの結集を呼びかけます。



労省の高級官僚たちの中に「労働者の待遇」という問題意識が希薄だったことが根本的な原因といえますが、それにしては労働環境がひどい職場が多いです。その中で、本当に微々たるものですが要求を実現してきました。

もありません。そういう時代のなかで、労働組合運動の役割はとて

